基礎数学 I 春休み宿題

- 【1】次の計算をせよ。
- (1) $-3^2+(-2)^3$
- (2) $x^2y^3 \times (3xy^2)^2$
- (3) $\sqrt{12} \times \sqrt{75}$
- (4) $\sqrt{2} + \sqrt{32} \sqrt{8}$
- (5) $(\sqrt{2} \sqrt{5})^2$
- (6) |-2+5|-|8-10|+|-3|
- 【2】整式 $8x-3x^3+4x^2-5-2x$ を降べきの順に整理せよ。
- 【3】 $A=2x^2-x-5$, $B=-x^2+3x+2$ のとき, A+B, A-Bを求めよ。
- 【4】次の式を展開せよ。
- $(1) (x-5)^2$
- (2) $(2x+1)^2$
- (3) (3x+2y)(3x-2y)
- (4) (x+5)(x-9)
- 【5】次の式を展開せよ。
- (1) (2x-1)(x+2)
- (2) $(a+b+2)^2$
- 【6】次の式を因数分解せよ。
- (1) $2a^2b 6ab^2 + 10ab$
- (2) $49x^2 64v^2$
- (3) $x^2 8xy + 16y^2$
- (4) $3x^2 16x 12$
- 【7】次の式の分母を有理化せよ。
- (1) $\frac{3}{\sqrt{6}}$
- (2) $\frac{2}{\sqrt{6}-\sqrt{2}}$
- 【8】次の不等式を解け。
- (1) x+2>7
- (2) $x-7 \ge -3$
- (3) -3x < 6
- 【9】次の不等式を解け。
- (1) 5x > 3x + 8
- (2) 4x-3 > 7x+6

- (3) $2x-3 \ge -5x+18$
- 【10】次の不等式を解け。
- (1) $2x+3 \ge 4(x+1)+7$
- (2) $\frac{2(x+6)}{3} > \frac{x-4}{4}$
- 【11】次の連立不等式を解け。

$$\begin{vmatrix} 2(3-x) < x & \cdots \\ 3(x-2) - 2(x-1) \ge 0 & \cdots \end{aligned}$$

- 【12】不等式6x+8(4-x)>5の解のうちで、2桁の自然数をすべて求めよ。
- 【13】全体集合Uを20以下の自然数の集合とする。Uの部分集合 A Bを

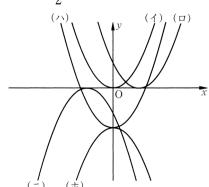
 $A = \{x \mid x \mid t \le 4$ の倍数}

 $B=\{3, 4, 5, 6, 7, 8, 9\}$

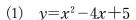
とするとき,次の集合を求めよ。

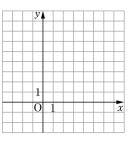
- (1) \overline{A}
- (2) $A \cap B$
- (3) $A \cup B$
- 【14】次の命題の真偽を答えよ。また、偽であるときは反例をあげよ。
- (1) $x = 7 \implies x^2 = 49$
- (2) $x^2 = 49 \implies x = 7$
- (3) $x^2 x = 0 \implies x = 1$
- (4) $x^2 2x + 1 = 0 \implies x = 1$
- 【15】次の命題の真偽を答えよ。また、偽であるときは反例をあげよ。
- $(1) \quad x \ge 3 \Longrightarrow x \ge 0$
- $(2) \quad x > -1 \Longrightarrow x > 3$
- (3) $x < 0 \Longrightarrow x < 2$
- (4) $x \le 1 \Longrightarrow x \le -2$
- 【16】次の条件p, qについて,pはqであるための必要条件である,十分条件である,必要十分条件である,のうち最も適切なものを答えよ。
- (1) p: x=4, $q: x^2-16=0$
- (2) $p: x=2, q: x^2-4x+4=0$
- (3) p: 図形 Fは台形である。 q: 図形 Fは平行四辺形である。
- 【17】次の条件の否定をつくれ。
- (1) 自然数m, nはいずれも偶数である。

- (2) $-2 < x \Rightarrow x \le 4$
- 【18】次の条件を満たすxの集合を図示することにより、pは $q: -4 \le x < 2$ であるための必要条件か十分条件かを答えよ。
- (1) p: -3 < x < 1
- (2) p: -5 < x < 3
- 【19】次の命題の逆、裏および対偶をつくり、その真偽を調べよ。
- (1) $x = -2 \implies x^2 = 4$
- (2) 正方形ならば台形である。
- 【20】次の各問に答えよ。
- (1) 2次関数 $f(x) = x^2 2x 3$ について, $f(2) = \square$ である。
- (2) 2次関数 $v=2x^2-1$ のグラフの頂点の座標は である。
- (3) 2次関数 $y=-3(x-1)^2$ のグラフは直線 に関して対称である。
- (4) 2次関数 $y=2x^2$ のグラフをx軸の方向に3、y軸の方向に4だ け平行移動した放物線をグラフとする2次関数は である。
- (5) 2次関数 $y=-2x^2+4$ の最小値はないが、最大値は \square である。
- (6) 2次関数 $y=x^2(-1 \le x \le 2)$ の最大値は4であり、最小値は である。
- 【21】次の2次関数のグラフはどれか。記号で答えよ。
- $(1) \quad y = \frac{1}{2}x^2 \qquad \qquad \Box$
- (2) $y = \frac{1}{2}x^2 3$
- $(3) \quad y = -\frac{1}{2}x^2 3 \quad \square$
- (4) $y = \frac{1}{2}(x-2)^2$
- (5) $y = -\frac{1}{2}(x+2)^2$

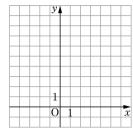


【22】次の2次関数のグラフをかけ。

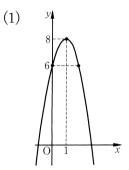


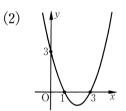


(2) y = x(x-2)

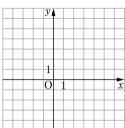


- 【23】2次関数 $y=x^2-ax$ のグラフが、点(1,3)を通るとき、aの値を求めよ。また、この関数の最大値または最小値を求めよ。
- 【24】下の図のような放物線をグラフとする2次関数を求めよ。





- 【25】 $f(x) = -2x^2 + ax + 3$ について,f(3) = -3 を満たしているとき,次の問に答えよ。
- (1) aの値を求めよ。
- (2) 2次関数 y=f(x) のグラフの軸と頂点を求め、そのグラフをかけ。



- (3) 2次関数 y=f(x) において、定義域が $-1 \le x \le 2$ のときの最大値と最小値を求めよ。また、そのときのx の値を求めよ。
- 【26】次の2次方程式を解け。
- (1) $x^2 5x 24 = 0$
- (2) $2x^2 x 1 = 0$
- (3) $x^2 + 5x 1 = 0$
- (4) $2x^2-6x+3=0$
- 【27】2次方程式 $2x^2+3x+k=0$ が異なる2つの実数解をもつような定数kの値の範囲を求めよ。

- 【28】次の2次関数のグラフとx軸の共有点のx座標を求めよ。
- (1) $y=x^2+5x+6$
- (2) $y=3x^2-6x+1$
- 【29】次の2次関数のグラフとx軸の共有点の個数を求めよ。
- (1) $y=3x^2+2x+1$
- (2) $y = -2x^2 + x + 3$
- 【30】2次関数 $y=x^2-3x+k$ のグラフがx軸と1点で接するような定数kの値を求めよ。また、そのときの接点の座標を求めよ。
- 【31】次の2次不等式を解け。
- (1) $x^2+x-2>0$
- (2) $x^2 6x 7 \le 0$
- (3) $4x^2-4x+1>0$
- (4) $x^2 8x + 17 \ge 0$
- 【32】次の2次不等式を満たす整数xをすべて求めよ。 $2x^2-x-15<0$
- 【33】次の連立不等式を解け。

$$\begin{cases} x^2 - 4x + 3 > 0 & \dots \\ x^2 - 3x - 10 \le 0 & \dots \\ \end{cases}$$

- 【34】次の式を展開せよ。 $(x-2)^3$
- 【35】次の式を因数分解せよ。 x^3-8
- 【36】(x+2)7の展開式におけるx4の係数を求めよ。
- 【37】次の分数式を計算せよ。

$$\frac{1}{x^2-1}-\frac{1}{x^2+x-2}$$

- 【38】次の計算をせよ。
- (1) $\sqrt{-3} \times \sqrt{-4}$
- (2) $\frac{6}{\sqrt{-3}}$
- (3) (2+i)(3-i)
- $(4) \quad \frac{i}{2+i}$
- 【39】解の公式を用いて、次の2次方程式を解け。 $x^2-x+4=0$
- 【40】次の2次方程式のうち、異なる2つの虚数解をもつものはどれか。
 - (\checkmark) $3x^2 x + 2 = 0$
 - $(\Box) 16x^2 8x + 1 = 0$
 - (x) $4x^2-x-2=0$
 - (=) $2x^2+3x+5=0$
- 【41】2次方程式 $2x^2-7x+4=0$ の2つの解を α , β とするとき,

- | (1) $\alpha+\beta$, $\alpha\beta$ の値をそれぞれ求めよ。
 - (2) $\alpha^2 + \beta^2$ の値を求めよ。
 - (3) 2数 $2\alpha-1$, $2\beta-1$ を解とする2次方程式を1つ求めよ。
 - 【42】2次方程式 $x^2+(a+1)x+4=0$ が重解をもち、2次方程式 $x^2+2x+a=0$ が虚数解をもつように、実数aの値を定めよ。
 - 【43】整式 $P(x) = x^3 3x + a$ がx 1で割り切れるとき、次の問に答えよ。
 - (1) 定数 a の値を求めよ。
 - (2) このP(x)をx+3で割った余りを求めよ。
 - (3) 方程式 $x^3 3x + a = 0$ を解け。
 - 【44】次の等式がxについての恒等式となるように、定数a, b, c の値を定めよ。

$$a(x^2-3)+b(x+3)+c=3x^2+2x-5$$

【45】次の等式を証明せよ。 $(a+3b)^2 = (a-3b)^2 + 12ab$

【46】
$$\frac{a}{b} = \frac{c}{d}$$
 のとき $\frac{b}{a+b} = \frac{d}{c+d}$ を証明せよ。

【47】次の不等式を証明せよ。また、等号が成り立つのはどのようなときか。

$$x^2 + 4 \ge -4x$$

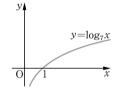
【48】a>0のとき、次の不等式を証明せよ。また、等号が成り立つのはどのようなときか。

$$a + \frac{36}{a} \ge 12$$

- 【49】次の計算をせよ。
- $(1) \quad a^2 \times a^5 \div a^3$
- (2) $(a^3)^2 \times (a^2)^{-4}$
- 【50】次の値を求めよ。
- (1) $\sqrt[3]{-343}$
- (2) $\sqrt[3]{4} \times \sqrt[3]{54}$
- $(3) \left(\sqrt[4]{49}\right)^2$
- 【51】次の値を求めよ。
- (1) $36^{\frac{3}{2}}$
- (2) $8^{-\frac{1}{3}}$
- (3) $125^{-\frac{2}{3}}$
- 【52】次の計算をせよ。
- (1) $\sqrt[3]{a^2} \times \sqrt[3]{a^7}$
- (2) $\sqrt[7]{a^{10}} \div \sqrt[7]{a^3}$
- 【53】次の各組の数を小さい方から順に並べよ。

- (1) 4, $\sqrt[3]{16}$, $\sqrt{2^3}$
- (2) $\sqrt[5]{\frac{1}{9}}$, $\sqrt{\frac{1}{3}}$, $\sqrt[9]{\frac{1}{81}}$
- 【54】方程式 $\left(\frac{1}{2}\right)^{x-1} = 16$ を解け。
- 【55】方程式 $49^x 6 \cdot 7^x 7 = 0$ を解け。
- 【56】次の等式を満たすM, aの値を求めよ。
- (1) $\log_3 M = 2$
- (2) $\log_a 27 = 3$
- 【57】次の値を求めよ。
- (1) $\log_5 \sqrt{5}$
- (2) $\log_{\frac{1}{3}} 27$
- (3) $\log_{\frac{1}{8}} 16^2$
- 【58】次の計算をせよ。
- (1) $\log_3 54 \log_3 6$
- (2) $3\log_4 2 + \log_4 6 \log_4 3$
- 【59】底の変換公式を用いて、次の計算をせよ。
- (1) $\log_{\sqrt{7}} 49$
- (2) $\log_3 25 \cdot \log_5 27$
- 【60】 方程式 $\log_{\frac{1}{2}}(x+1) = -3$ を解け。
- 【61】次の数を小さい方から順に並べよ。

$$\log_7 4$$
, $\log_7 \frac{3}{4}$, $\log_7 9$



【62】 $\log_{10}6 = 0.7782$ を用いて、 6^{20} の桁数を求めよ。

- [1]
- (1) -17
- (2) $9x^4y^7$
- (3) **30**
- (4) $3\sqrt{2}$
- (5) $7-2\sqrt{10}$
- **(6) 4**
- [2]
- $-3x^3+4x^2+6x-5$
- [3]

$$A+B=x^2+2x-3$$
, $A-B=3x^2-4x-7$

- [4]
- (1) $x^2 10x + 25$
- (2) $4x^2+4x+1$
- (3) $9x^2 4y^2$
- (4) $x^2 4x 45$
- [5]
- (1) $2x^2 + 3x 2$
- (2) $a^2+b^2+2ab+4a+4b+4$
- [6]
- (1) 2ab(a-3b+5)
- (2) (7x + 8y)(7x 8y)
- (3) $(x-4y)^2$
- (4) (x-6)(3x+2)
- [7]
- (1) $\frac{\sqrt{6}}{2}$
- $(2) \quad \frac{\sqrt{6} + \sqrt{2}}{2}$
- [8]
- (1) x > 5
- (2) $x \ge 4$
- (3) x > -2
- **(9)**
- (1) **x>**4

- (2) x < -3
- (3) $x \ge 3$
- [10]
- (1) $x \leq -4$
- (2) x > -12
- [11]

 $x \ge 4$

- [12]
- 10, 11, 12, 13
- [13]
- (1) $\overline{A} = \{1, 2, 3, 5, 6, 7, 9, 10, 11, 13, 14, 15, 17, 18, 19\}$
- (2) $A \cap B = \{4, 8\}$
- (3) $A \cup B = \{3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 12, 16, 20\}$
- [14]
- (1) 真
- (2) 偽 反例 $\cdots x = -7$
- (3) 偽 反例 $\cdots x = 0$
- (4) 真
- [15]
- (1) 真
- (2) 偽(反例x=0)
- (3) 真
- (4) 偽 (反例**x**=**0**)
- [16]
- (1) pはqであるための十分条件である。
- (2) pはqであるための必要十分条件である。
- (3) pはqであるための必要条件である。
- [17]
- (1) 自然数m, nの少なくとも一方は奇数である。
- (2) $x \le -2 \pm t \pm 4 < x$
- [18]
- (1) pはqであるための十分条件である。
- (2) pはqであるための必要条件である。
- 【19】

- (1) 逆 $x^2=4\Longrightarrow x=-2$ 偽 (反例…x=2) 裏 $x + 2\Longrightarrow x^2 + 4$ 偽 (反例…x=2) 対偶 $x^2 + 4\Longrightarrow x + -2$ 真
- (2) 逆 台形ならば正方形である。 偽 (反例…長方形) 裏 正方形でないならば台形でない。 偽 (反例…長方形) 対偶 台形でないならば正方形ではない。 真

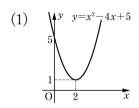
[20]

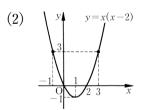
- (1) -3
- (2) (0, -1)
- (3) x=1
- (4) $y=2(x-3)^2+4$
- (5) 4
- (6) **0**

[21]

- (1) **(イ**)
- (2) **(/\)**
- (3) **(**赤)
- $(4) (\Box)$
- (5) (=)

[22]





[23]

a = -2

x=-1のとき最小値-1,最大値なし

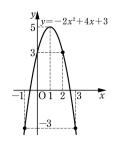
[24]

- (1) $y = -2(x-1)^2 + 8$
- (2) $y=x^2-4x+3$

[25]

(1) a = 4

(2) 軸は 直線**x**=1 頂点は 点(1,5) グラフは右の図。



(3) x=1のとき 最大値5 x=-1のとき 最小値 -3

[26]

(1)
$$x = -3$$
, 8

(2)
$$x = -\frac{1}{2}$$
, 1

(3)
$$x = \frac{-5 \pm \sqrt{29}}{2}$$

(4)
$$x = \frac{3 \pm \sqrt{3}}{2}$$

[27]

$$k < \frac{9}{8}$$

[28]

$$(1)$$
 -2 , -3

(2)
$$\frac{3-\sqrt{6}}{3}$$
, $\frac{3+\sqrt{6}}{3}$

[29]

- (1) 0個
- (2) 2個

【30】

$$k=\frac{9}{4}$$
, 接点の座標は $\left(\frac{3}{2},\ 0\right)$

[31]

(1)
$$x < -2$$
, $1 < x$

$$(2) \quad -1 \leq x \leq 7$$

- (3) $\frac{1}{2}$ 以外のすべての実数
- (4) すべての実数

[32]

$$-2$$
, -1 , 0 , 1 , 2

[33]

$$-2 \le x < 1, \ 3 < x \le 5$$

$$x^3 - 6x^2 + 12x - 8$$

【35】

$$(x-2)(x^2+2x+4)$$

[36]

280

[37]

$$\frac{1}{(x-1)(x+1)(x+2)}$$

[38]

(1)
$$-2\sqrt{3}$$

(2)
$$-2\sqrt{3}i$$

(3)
$$7+i$$

(4)
$$\frac{1}{5} + \frac{2}{5}i$$

[39]

$$x = \frac{1 \pm \sqrt{15}i}{2}$$

[40]

[41]

(1)
$$\alpha + \beta = \frac{7}{2}, \alpha \beta = 2$$

$$(2) \quad \boldsymbol{\alpha}^2 + \boldsymbol{\beta}^2 = \frac{33}{4}$$

(3)
$$x^2 - 5x + 2 = 0$$

[42]

$$a=3$$

[43]

(1)
$$a = 2$$

(2)
$$-16$$

(3)
$$x=1$$
 (重解), -2

(44)

$$a=3, b=2, c=-2$$

[45]

左辺 =
$$(a+3b)^2$$

= $a^2+6ab+9b^2$
右辺 = $(a-3b)^2+12ab$
= $(a^2-6ab+9b^2)+12ab$
= $a^2+6ab+9b^2$
ゆえに 左辺 = 右辺

(46)

$$\frac{a}{b} = \frac{c}{d} = k$$
 とおくと $a = bk$, $c = dk$ と表せるから
 $\pm \overline{\omega} = \frac{b}{a+b} = \frac{b}{bk+b} = \frac{b}{b(k+1)} = \frac{1}{k+1}$
 $\pm \overline{\omega} = \frac{d}{c+d} = \frac{d}{dk+d} = \frac{d}{d(k+1)} = \frac{1}{k+1}$
ゆえに $\pm \overline{\omega} = \pm \overline{\omega}$

[47]

ゆえに $x^2+4 \ge -4x$

等号が成り立つのは x+2=0

すなわち、x=-2のときである。

48

a>0, $\frac{36}{a}>0$ であるから、相加平均と相乗平均の関係より

$$a + \frac{36}{a} \ge 2\sqrt{a \cdot \frac{36}{a}} = 2 \cdot 6 = 12$$

等号が成り立つのは $a=\frac{36}{a}$ のとき、すなわち $a^2=36$ (a>0)より、a=6のときである。

[49]

- (1) a^4
- (2) a^{-2}

[50]

- (1) -7
- (2) **6**
- (3) **7**

[51]

- (1) **216**
- (2) $\frac{1}{2}$
- (3) $\frac{1}{25}$

[52]

- (1) a^3
- (2) **a**

[53]

(1)
$$\sqrt[3]{16} < \sqrt{2^3} < 4$$

(2)
$$\sqrt{\frac{1}{3}} < \sqrt[9]{\frac{1}{81}} < \sqrt[5]{\frac{1}{9}}$$

[54]

$$x = -3$$

[55]

x=1

[56]

- (1) M = 9
- (2) a = 3
- [57]

- $(1) \quad \frac{1}{2}$
- (2) -3
- (3) $-\frac{8}{3}$

[58]

- (1) **2**
- (2) **2**

【59】

- (1) 4
- (2) **6**

[60] x=7

[61] $\log_7 \frac{3}{4} < \log_7 4 < \log_7 9$

[62] 16